



校章の由来

中央部の鏡は本校代々の精神である至誠(まこと)をかたどり、周囲の小円は星を示し、鏡と合わせて相馬の表象である七曜(北斗七星)をあらわし、 私たち相高生の高い理想の象徴とした。三つのとがった形は当地方海岸の名木はまなすの葉を借りて剣と共に本校の剛健尚武の気風を示したものである。